

北上市子ども計画は「子どもまんなか」？



今年度策定された北上市子ども計画

A 「子ども大綱」によって計画を推進していくので、新たな条例制定は必要ない。

Q 今回の事業整理の結果、権利に関する事業がなかったことから、子どもの権利条例が根拠として必要ではないか。

A オンライン意見箱は周知不足で、6件と少数にとどまった。今後は計画時だけでなく、日常的に子どもの意見表明の機会や方法を検討したい。

Q 子どもの意見が計画に反映されていないのではないか。

A オンライン意見箱は周知不足で、6件と少数にとどまった。今後は計画時だけでなく、日常的に子どもの意見表明の機会や方法を検討したい。

今回の質問

① 北上市子ども計画について

子どもの視点で見直すと、社会はもっと優しくなる

ちだ ゆうこ 議員
千田 優子 議員

YouTube
「千田議員」

クマが餌を求めて人里をさまよう



A 本年度の重要課題として、鳥獣による農作物被害の防止に取り組んでいる。市有林付近でクマが頻繁に目撃されている場所の刈り払いを7月に実施した。今後は間伐も行うこととしている。

Q 令和7年度に有害鳥獣被害防止対策を実施し、地域と連携して農作物被害対策やクマとの遭遇による被害を防ぐため、刈り払いや放任果樹の伐採など、生息環境の管理を進めていく事を計画していると答弁している。現在においての実施状況は。

A 本年度の重要課題として、鳥獣による農作物被害の防止に取り組んでいる。市有林付近でクマが頻繁に目撃されている場所の刈り払いを7月に実施した。今後は間伐も行うこととしている。

今回の質問

② ツキノワグマによる被害防止について
地域の課題に対する伴走型支援について

クマに遭わない、クマを寄せつけない対策を十分に！

ふじわら つねお 議員
藤原 常雄 議員

YouTube
「藤原議員」

動物福祉の学びは動物たちの未来を変える第一歩



里親会の様子

A 今後、広報掲載について検討していく。

Q 広報や地域回覧板を通じて情報を周知することは、多頭飼育崩壊や虐待につながる飼育を未然に防いだり拡大を止める手立てになるのではないか。

A 7月に多頭飼育問題をテーマにした地域包括支援センター主催のイベントに福祉部門の職員が出席し、関係団体や市民との情報交換を行い、周知・啓発に取り組んだ。

Q 「犬猫等の動物の適切な管理」として目に届く周知や啓発イベントが必要ではないか。

A 7月に多頭飼育問題をテーマにした地域包括支援センター主催のイベントに福祉部門の職員が出席し、関係団体や市民との情報交換を行い、周知・啓発に取り組んだ。

今回の質問

② 介護における財政支援について

① 市民の相談に応え活動しているボランティア団体との連携と支援について

動物福祉の理解を深める学びの場が欲しいね

たじま きよみ 議員
田島 清美 議員

YouTube
「田島議員」

ツインモールプラザを 買い取るリスクは約 93 億円



Q ツインモールプラザの経年劣化によるインフラなどの修繕費および解体費用などはいくらと見込んでいるか。

A 短期的に修繕すべき項目は、屋上機械室の耐火被覆の補修。長期的にはエスカレーター、エレベーター、給排水や空調、受電設備などの改修に、東館で年間平均 1 億 5 千万円、西館で約 4 6 0 0 万円。12 年間総額で約 23 億 5 千万円見込まれている。取り壊しが必要となった場合の解体費用は 70 億円程度を見込んでいる。維持管理や費用の平準化などを今後検討。

今回の質問

- ① 「ツインモールプラザ再生計画」の疑義について
- ② 市が出資している第三セクターと市の関与について

当事者が得する再生計画ではないか



たかはし こうじ
高橋 孝二 議員



ユーチューブ
「高橋議員」

地域づくり組織の敬老会に支援を！



Q 北上市の敬老会は地域づくり組織が実行委員会を組織し、敬老会主催団体交付金を受け開催されてきた。米寿の祝い状の取り止めで実行委員会は戸惑い、米寿対象者は落胆している。継続すべきではないか。

A 令和 5 年度から多くの地域住民が参集し、顔を合わせて祝い合う参加型で開催してきた。米寿対象者が増え続け経費が増加したこと、地域の配布の負担を考慮し、祝い状を今年度から廃止したが、地域の声を聞きながら再検討したい。

今回の質問

- ① 地域づくり組織の敬老会に対する支援について
- ② 空き家対策計画の取り組みについて

米寿の祝い状は老人の社会貢献に感謝する不変の礼儀



やえ が し たみのり
八重樫 民徳 議員



ユーチューブ
「八重樫議員」

納税緩和制度活用しながら 生活再建・事業継続を



Q 市独自の分納誓約は令和 5 年は 2 0 3 件で差押えは 92 件。納税緩和制度の換価の猶予を申請していれば差押えされずに、生活再建、事業継続しながら完納できたのではないか。

A 納税緩和制度上、猶予には要件があり、徴収の猶予であれば災害があった時など、換価の猶予であれば生活の維持が困難である状況を確認し、本人からの申請により対応。それぞれ制度を説明した上で本人と相談した結果が市独自の分納誓約だ。徴収制度を守っていくのが私どもの使命であり適切に使い分けている。

今回の質問

- ① 納税緩和制度の周知と活用を水へのアクセスの保障と水道料金の引き下げ支援を
- ② 困難を抱える人への移動支援を命を守るためのエアコン設置を

さまざまな理由で税金が払えないときは、まず相談を

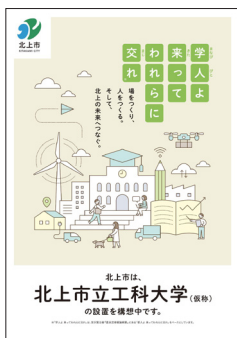


たかはし くみ こ
高橋 久美子 議員



ユーチューブ
「高橋議員」

市立大学設置検討は 市民理解と十分な議論を



北上市立大学（仮称）基本構想を
紹介するリーフレット

Q 「北上市立大学設置を考える市民の会」からの要望書に対する当局の受け止めと、今後の対応は。

A 市民の会も含め、市民から大学設置に対してさまざまな懸念の声があることは承知している。一方で、これまでの説明会などでは、多くの期待の声をいただいている。大学は、当市が将来にわたって活力あるまちとして持続するための一つの方策であると考えている。今後もさまざまな機会、手段により市民理解の促進に努める。

今回の質問

- ① 観光振興について
- ② 行政評価について
- ③ 北上市立大学について

市民に丁寧な説明を！



さ さ き まもる
佐々木 護 議員



ユーチューブ
「佐々木議員」

子どもも保護者も 安心できる不登校への支援を

*スクールソーシャルワーカー…児童や生徒が抱える問題に対し、その子どもを取り巻く環境に働きかけ解決を支援する専門職。

Q 不登校の子どもの多くは、心が傷ついた状態である。心の傷への理解と休息・回復の保障を支援の基本とする考えは。

A 「学校に行きたくない」という子どものSOSを真摯に受け止め、安心して立ち止まり、心身の回復を最優先する支援体制を継続する。

Q 保護者への相談体制の拡充、フリースクール費用などの経済的支援の考えは。

A スクールソーシャルワーカー（*）や教育相談員、民間相談機関との連携を図り多角的支援体制を整備する。経済的負担は認識している。先進事例を研究する。



今回の質問

- ① 気候危機対策について
- ② 不登校への支援について

行き渋りや不登校で悩む子どもや親へ温かい支援策を



あんどく す み こ
安徳 寿美子 議員



ユーチューブ
「安徳議員」

子どもの育ちを支える 保育施策の充実を！

Q 宿舎借り上げ支援事業など、さらなる保育士確保策に取り組む考えはないか。当市の保育士確保策は就職支援金、奨学金返還補助、保険料減免などを実施。来年度検証し、今後の方向性を検討する。

A 「子ども誰でも通園制度」について、実施方針はどうなっているか。課題はどうか。

A 来年度からの実施に向けて、民間園への実施意向調査を行う。子どもの特性に応じた保育を実施するために、事前面談による情報収集など工夫が必要。



今回の質問

- ① 保育施策について
- ② 公共施設の適正な管理について

誰でも通園制度は子どもの安全を考えた制度設計を！



ひらの あきのり
平野 明紀 議員



ユーチューブ
「平野議員」

北上陸上競技場の 第1種更新に夜間照明施設は



建設当時の夜間照明用の土台

夜間照明施設が必須になるのでは。基本仕様が厳格化され、今後の更新では必須の可能性がある。更新の前年度に実施の事前指導後に夜間照明が必須となれば、多額の費用がかかり、一般財源だけでは施設整備は難しい。

過去5回更新し、5億6806万円で、国や県の補助は無い。経済波及効果は算出していないが、三宅議員紹介のツールは検討してみたい。

日本陸連第1種更新にかかった費用は。また、経済波及効果は。経済波及効果分析ツールで算出してはどうか。

今回の質問

- ① 財政の推移と見通しについて
- ② 北上陸上競技場の第1種公認について

夜間照明施設整備
約14億円も財政
見通しに含めては



みやけ やすし
三宅 靖 議員



ユーチューブ
「三宅議員」

人工肛門・人工膀胱造設者の QOL向上を！



オストメイトのQOL（生活の質）
を向上させるトイレ

希望者数の確認を依頼している。先行自治体の実施方法を情報収集し、実施の方向性について検討を進めていく。

災害時におけるストーマ装具の「災害預託」の実施の考えはあるか。

ストーマ（人工肛門・人工膀胱）装具の助成基準額見直しの考えはあるか。

物価高騰などの影響もあり、自己負担が追加で発生している事例が増加している。利用者の負担軽減のため、先進事例も参考に助成基準額見直しの検討を進める。

今回の質問

- ① オストメイト（人工肛門・人工膀胱造設者）に対するQOL向上に対する取り組みについて
- ② 熱中症対策に冷水機の活用策について

オストメイト社会
適応訓練に参加し
てみよう！！



おばら きょうこ
小原 享子 議員



ユーチューブ
「小原議員」

発達障がいの早期発見に 5歳児健診の導入を！



こども家庭庁は令和10年までに5歳児健診の実施率100%を目指し、来年度よりさまざまな補助制度を導入する。制度への認識と活用についての見解は。自治体への支援として経費の2分の1が補助になるが、集団健診を要件としている。市では4カ月から3歳6カ月健診までに5回の健診を行っており、5歳児健診を集団健診として行うには、体制確保が大きな課題と捉えている。

今回の質問

- ① リチウムイオン電池搭載製品の回収や処理について
- ② 胃がん検診への内視鏡検査の導入について
- ③ 5歳児健診の導入について

就学前の長い健診
空白期間が心配だ
ね。



くまがい こうき
熊谷 浩紀 議員



ユーチューブ
「熊谷議員」